

2026年6月15日

ENEOS ホールディングスは「日本車いすバスケットボール連盟」に今年度も協賛します！ ～選手発掘支援事業「ONE DAY CHALLENGERS in 岩手」がまもなく開催～

ENEOS ホールディングス（以下、ENEOS HD）は、一般社団法人日本車いすバスケットボール連盟（以下、JWBF）に協賛し、オフィシャルサポーターとして JWBF の活動をサポートすることをお知らせいたします。

車いすバスケットボールは、車いすを使用する点を除けば、一般のバスケットボールとほぼ同じルールで行われます。車いすならではのスピード感のある動きや、素早いパスワークが見どころで、注目度の高いパラスポーツの1つです。

ENEOS HD は、2017 年度より*同競技の発展に貢献するため、認知度向上・普及促進・選手育成を目的とした支援活動を展開しており、今年度も「選手発掘支援事業・チャレンジャーズ」に協賛いたします。

6月27日（土）に開催される、1日で車いすバスケットボールのチーム活動を体験できる「ONE DAY CHALLENGERS in 岩手」を皮切りに、2026年度のチャレンジャーズが始まります。多様な人々が交流し、力を合わせるチームワークの楽しさを共有できる機会を提供します。また、年齢や障がいの有無を問わず参加できるインクルーシブスポーツとしての特性を生かし、互いの違いを尊重し、誰もがいきいきと輝ける地域社会の実現を目指します。

今後開催予定の大会日程や詳細については、JWBF の公式ウェブサイトをご覧ください。
(<https://jwbf.gr.jp>)

ENEOS HD は、ENEOS グループの行動基準の一つである「市民社会の発展への貢献」のもと、スポーツ振興および次世代の育成を積極的に推進してまいります。

※ 2025 年度までは 100%子会社である ENEOS 株式会社が協賛していましたが、2026 年度からは協賛を ENEOS HD に移管しました。

1.<連盟概要>

名 称	一般社団法人日本車いすバスケットボール連盟（JWBF） 
設 立	任意団体：1975年5月2日 （一般社団法人登記：2013年8月20日）
会 長	田中 晃
会 員	会員数：802名（男性：664名／女性：138名） チーム数：77チーム（2026年4月時点）

2.<当社が協賛する事業>

事 業 名	選手発掘支援事業・チャレンジャーズ
目 的	<ul style="list-style-type: none"> (1) JWBF未登録のジュニア選手の発掘および経験年数の少ないジュニア選手の支援。 (2) 車いすバスケットボールの楽しさを分かち合い、さらなる活動参加へのきっかけを作る。 (3) 全国の仲間や先輩アスリートとの交流を通じ、自身の可能性と選択肢に気付く機会を得る。 (4) 車いすバスケを通して人として成長するために多様な人と混ざり合い、チームワークを磨く楽しさ（スキル）を学ぶ機会を得る。
実 施 内 容	<p>JWBF 普及部が主体となり、企画から実施までを担当。 対象：小学4年生以上～20歳以下 （経験年数1年以内なら21歳以上も可）</p> <p>【集合型】【分散型】【大会型】の3形式で実施。 集合型・分散型は、実施場所や期間が異なるものの、練習メニューやレクリエーションで競技力向上を図る。 大会型は、これまで参加した人たちが集まり、練習の成果を披露する場とする。</p>

3.<ONE DAY CHALLENGERS in 岩手 概要>

大会名	ONE DAY CHALLENGERS in 岩手
目的	(1) 車いすバスケットボールの「チーム活動」の体験を通して、多様な人が混ざり合い、力を合わせてチームワークを磨く楽しさを共有する一日を提供し、互いの違いを尊重し、誰もがイキイキと輝く地域社会の構築を目指す。 (2) チームワークを高める活動の中で、目標共有、役割分担、コミュニケーション力、相互理解力、柔軟性や協調性などを習得する機会を創出する。 (3) 地元のチームと交流することで、身近な人と出会い、つながり、全国各地で車いすバスケットボールファミリーの拡大を図る。
開催期日	2026年6月27日(土) 10時30分~16時
会場	ふれあいランド岩手(岩手県盛岡市)
募集人数	20名 ※ 障がいの有無にかかわらず参加可能です。 ※ 申込人数が5名に満たない場合は、延期または中止となる場合があります。
参加要件	小学校以上でスポーツ可能な健康状態にあり、【実施要項】(https://jwbf.gr.jp/news/1234)を理解し、同意された方 ※ 18歳未満の方は保護者の同意が必要です。 ※ 申込者多数の場合は、障がいがある方、はじめて参加される方を優先いたします。 ※ 主催者側では生活介助はいたしませんので、着替えおよび排泄が自立していることが必要です。 ※ 競技用車いすをお持ちでない方には、主催者から貸出いたします。

<チャレンジャーズ 2025の様子>



以上